

施工上の注意

■ 素地調整に関わる注意

- 旧塗膜の浮きや有害な付着物は、高圧洗浄機やワイヤブラシ、皮スキ、ケレン棒などで完全に除去してから塗装してください。処理が不十分な状態の塗装は、塗膜のはく離、つやの低下などの原因となります。
- チョーキング面は、高圧洗浄を入念に行い、劣化塗膜や粉化物を除去してください。
- 水洗い後は、1日以上乾燥させてください。また、素地表面が雨や露などで濡れている場合は、十分に乾燥させてから塗装してください。乾燥が不十分な状態での塗装は、はく離、膨れ、割れ、つやの低下などの原因になります。
- さびの発生部では、ワイヤブラシ、サンドペーパーなどで入念に除去を行い、十分なケレンをしてください。
- こみ、埃、砂、油、ワックスなどが付着している場合は、ハジキや付着不良の原因となりますので、完全に除去してください。
- 旧塗膜に発生したかび、藻などは必ず除去し、清浄な面としてください。
- 下地の浮きには、事前に樹脂の注入を行ってください。

■ 保存・保管に関する注意

- 塗料は開封後、1度に使い切るようにしてください。止むを得ず保存し直す場合には、厳重に密閉した後、冷暗所で保管し、速やかに使い切ってください。
- 屋外での塗料の貯蔵はしないでください。また、直射日光が当たらない場所で貯蔵してください。
- 適切な保存方法では引火の心配はありませんが、極端な高温(50℃以上)の環境での保管は避けてください。

■ 製品の情報について

- 安全衛生、法規についての情報が必要な場合には、安全データシート(SDS)をご参照ください。

■ 塗装に関わる注意

- 結露しやすい地域や季節には塗装時間に注意し、早めに塗装を終えて十分な乾燥時間を確保してください。
- 屋外での塗装の際は天候を確認し、降雨、降雪のおそれがある場合及び強風時は塗装しないでください。
- 本製品は外部用の建築塗料です。本来の用途以外に使用しないでください。
- 飛散防止のため必ず養生してください。
- 塗料は電動ミキサーを使用して十分に攪拌し、内容物を均一にして塗装してください。
- 塗装後約24時間以内に乾燥不十分な状態で、降雨、結露が起こるおそれがある場合、または高湿度、低温になる場合、通風のない場合には、はく離、膨れ、割れ、白化、シミなどが発生するおそれがありますので、塗装をしないでください。
- 材料の付着した布やウエスなどは自然発火や引火の危険性があるため、廃棄するまで水につけておいてください。
- 屋外での塗装の際は、換気口、空気取入口などに養生を施し、揮発した溶剤分などが室内に入らないようご注意ください。
- 吸い込みの激しい素材の場合は、下塗り工程を2回行ってください。
- 塗装場所の気温が5℃以下、湿度が85%以上で結露のおそれがある場所、また喚起の悪い場所では塗装しないでください。
- 金属面で素地の露出がある部分については、下塗りの補修塗装を行ってください。
- 十分な塗膜性能を確保するため、標準使用量を守って塗装してください。適切な仕様以外では色相が変化して見えたり、十分な隠ぺい性が得られなくなるおそれがあります。
- 過剰な希釈をすると、本来のつやが出なくなる可能性がありますので、規定の希釈率を守って塗装してください。
- 旧塗膜の種類によっては、溶剤などの影響で、塗膜が侵され、膨れや縮みなどの異常が発生する場合があります。必ず旧塗膜の種類をご確認の上、塗装仕様をご検討ください。
- 塗装中および乾燥中は、揮発した溶剤成分や蒸気を吸い込まないようにしてください。
- ローラー、刷毛などの用具は、他の塗料での塗装に使用するとハジキなどの原因になるおそれがありますので、塗装終了後速やかに洗うか専用でお使いください。固着した用具を洗う場合は、ラッカーシンナーで洗浄してください。
- 硬化不良の原因となりますので、指定された希釈剤以外では使用しないでください。
- 施工中は塗料が容器からこぼれないよう注意してください。万が一こぼれた場合は、速やかにウエスで拭き取るか砂などを散布した後に処理を行ってください。
- 屋根に塗装する際は、必ず縁切りを行ってください。屋根材の重なった部分に塗膜が形成されて詰まった場合、漏水などの原因になります。
- 主剤と硬化剤の混合割合は厳守してください。混合割合が不適正な場合、塗膜性能が発揮されず、仕上がりや作業性が低下するおそれがあります。
- 容器は基本的につり上げないでください。止むを得ずつり上げる場合は、安全性が確保された適切なつり器具で垂直につり上げ、落下には十分注意してください。
- 汚れや傷などで補修塗装が必要になる場合がありますので、使用塗料と塗装方法の控えを必ずとり、同一塗料、同一方法で補修してください。
- 塗装後、塗膜の上に登る際には、十分に乾燥していることを必ず確認してください。
- 塗装後、乾燥塗膜に付着した汚れは石鹸水で洗浄し、洗い流してください。

使用上の注意

■ 水性塗料の場合

取扱いには下記の注意事項を守ってください。

※詳細な内容は、各製品の安全データシート(SDS)をご参照ください。

● 取扱い上の注意

- 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。
- よくフタをし、一定の場所に貯蔵してください。
- 子供の手の届かないところに保管してください。
- 捨てる時は、産業廃棄物として処分してください。
- 容器は垂直に持ち上げてください。斜めに持ち上げると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。

● 緊急時の処置

- 目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 容器からこぼれた時には、砂等を散布したのち処理してください。

■ 弱溶剤形塗料の場合

引火性の液体で、危険有害性情報のある物質を含有していますので、取扱いには下記の注意事項を守ってください。

※詳細な内容は、各製品の安全データシート(SDS)をご参照ください。

● 取扱い上の注意

- 火気のない局所排気装置を設けたところで使用してください。
- 塗装中、乾燥中は喚起をよくし、蒸気を吸い込まないようにしてください。
- 取扱い中は、皮膚に触れないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用してください。有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、頭巾、保護メガネ、長袖の作業衣、えり巻き、タオル、保護手袋等。
- 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。
- 塗料の付いたウエスや塗料カス、スプレーダストは廃棄するまで水につけておいてください。
- よくフタをし、40℃以下の一定の場所に保管してください。
- 子供の手の届かないところに保管してください。
- 捨てる時は、産業廃棄物として処分してください。
- 本来の用途以外に使用しないでください。
- 容器を垂直に持ち上げてください。斜めに持ち上げると取っ手が外れ、落下事故の危険性があります。

● 緊急時の処置

- 火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器または粉末消火器を用いてください。
- 目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診断を受けてください。
- 誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 皮膚に付着した時には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛みや皮膚に変化等ある場合には、医師の診察を受けてください。
- 蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった時には、安静にし、医師の診察を受けてください。
- 容器からこぼれた時には、布で拭き取り、その布を水の入った容器に保管してください。



本社 TEL.078-511-5161
〒652-0032 兵庫県神戸市兵庫区荒田町1丁目4-5

玉津支店 TEL.078-920-9732
〒651-2144 兵庫県神戸市西区小山3丁目13-7

姫路営業所 TEL.079-263-7720
〒670-0964 兵庫県姫路市北条永良町1316



高結合形ふっ素樹脂塗料

高結合形遮熱ふっ素樹脂塗料

SMART SHIELD SERIES

スマート シールド シリーズ



新築のような美しさを長期間維持し、
お住まいを護るために



SMART SHIELD SERIES

スマート シールド シリーズ

高結合形ふっ素樹脂塗料
高結合形遮熱ふっ素樹脂塗料



大正8年開業の
神戸のペイントディーラー



構造物と住宅建材の
トップクラスメーカー

モリエンと大日本塗料が共同開発した
ハイグレードな高性能塗料

色褪せ、汚れ、カビや塗料のはく離等、外壁の劣化はお住まいの美観に影響します。

長く、美しくお住まいの外観を維持するために…

スマートシールドシリーズと下塗材EXTRAシーラーシリーズの組み合わせで

従来よりも高い耐候性と耐久性を実現。あなたのお住まいを護り、高い資産価値を保持します。

高結合形ふっ素による超耐候性 期待耐用年数20年

東京スカイツリー®に採用されている大日本塗料の
超耐候性ふっ素技術を活かして開発した戸建用塗替塗料を、
大切な資産であるお住まいのメンテナンスに活用いただくことで
建物の長寿命化に貢献いたします。



©TOKYO-SKYTREETOWN

サイディングボードに最適な下塗材で 強力な密着力を発揮

サイディングボード塗装工場で使われる塗料分野においてトップクラスシェアの
大日本塗料が、技術の粋を尽くして開発した下塗材「EXTRAシーラーシリーズ」。
基材に対して強力な密着力を有し、スマートシールドシリーズと
併用することで長期間お住まいを護ります。



SMART SHIELD SERIES

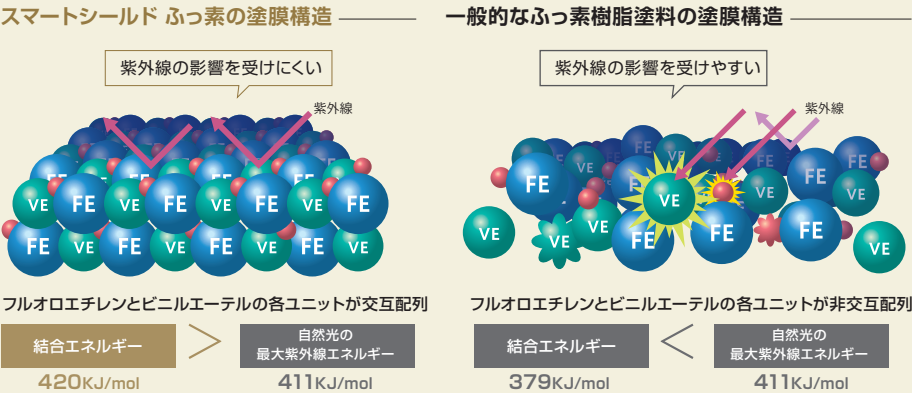
高結合形ふっ素 + ラジカル制御による
超耐候性を実現

太陽光・温度・湿度・雨等の屋外の自然環境に耐えうる「耐候性」は、塗料選びにおける大切な要素です。

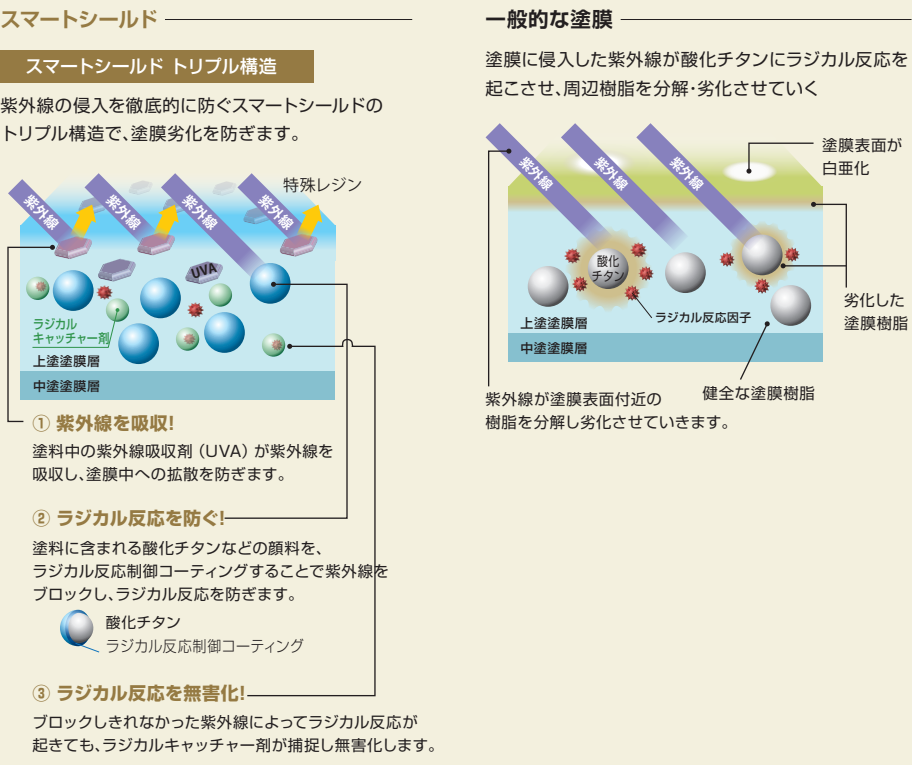
スマートシールドは高結合形ふっ素の特殊配列により分子間の結合エネルギーが高いため、従来のふっ素樹脂塗料以上の超耐候性を保持。

さらに、塗膜を劣化させる原因物質「ラジカル」を発生させないように制御した「ラジカル制御」により耐候性・耐久性が大幅に向上しています。

1 高結合形ふっ素の特殊樹脂構造による超耐候性・高耐久性



2 紫外線による塗膜劣化を抑制するラジカル制御



期待耐用年数20年

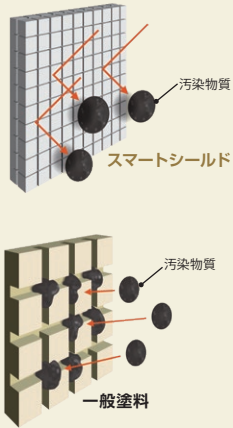
期待耐用年数とは、次の塗替え時期までの目安です。
年数の長い塗料を使用することでトータルなコストダウンが叶います。



※期待耐用年数とは、塗替え時期の目安を意味します。
塗膜の耐候性・耐久性を保証するものではありません。

高い防汚性で
美しい外観を保持

塗膜表面は、汚染物質の染み込みを抑制する緻密な構造で形成されています。
高い低汚染性で建物を長期間美しく護ります。



優れた防カビ効果

カビは建物の美観を損ね、外壁の劣化を招きます。
スマートシールドは「JIS Z 2911 カビ抵抗性試験 (社内試験)」に合格。優れた防カビ性を示し、建築物に繁殖するカビの発生を防ぎます。



高い耐凍害性

外壁は、凍結と融解を繰り返すことで、塗膜のひび割れやはく離といった凍害が起こります。
スマートシールドは、新築建材での試験項目である、「気中凍結／2h、水中融解試験／1hを100サイクル (社内試験)」に合格する高い耐凍害性を備えています。



EXTRA Premium Under Coating

下塗材「EXTRA万能アクアシーラー」とのタッグで
多様なサイディングボードにも
強力な密着力を発揮

スマートシールドシリーズと建材トップクラスシェアの技術力を活かして開発した下塗材「EXTRAシーラーシリーズ」との組み合わせで、難しいとされるサイディングボードを始め、新生屋根や鉄部といったあらゆる素材にも強力な密着力を発揮します。



無機サイディングボードに対して、
EXTRA万能アクアシーラーと一般的なシーラーで密着力を比較

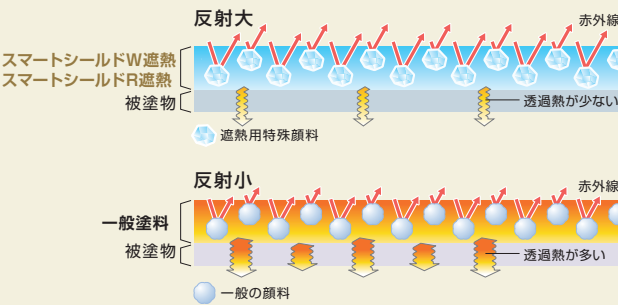


室内の温度上昇を抑える高い遮熱性

「スマートシールドW遮熱／スマートシールドR遮熱」

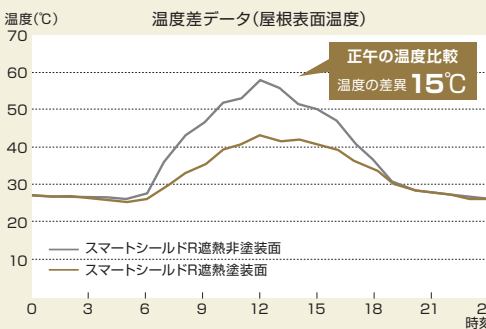
スマートシールドに遮熱効果のある遮熱用特殊顔料を配合しました。

太陽光の赤外線を反射する優れた遮熱性能により、室内温度を低減、省エネ効果につながります。



データで見る遮熱効果

スマートシールドR遮熱を塗装した工場屋根面での表面温度比較





SMART SHIELD SERIES

スマート シールド シリーズ

製品一覧

種 別	商 品 名	区 分	色	光 沢	容 量	用 途
上塗り	スマートシールドW	水性	各色	つや有り、5分つや、3分つや	15kg、4kg	壁面
上塗り	スマートシールドW遮熱	水性	各色	つや有り	15kg、4kg	壁面
上塗り	スマートシールドR	水性	各色	つや有り	15kg、4kg	屋根面
上塗り	スマートシールドR遮熱	水性	各色	つや有り	15kg、4kg	屋根面
下塗り	EXTRA万能アクアシーラー	水性	白、クリアー	—	15kgセット、3kgセット	壁面
下塗り	EXTRA万能スマイルシーラー	弱溶剤	白、クリアー	—	15kgセット、3kgセット	屋根面
下塗り	EXTRAアクアブラサフ	水性	白	—	15kg	壁面
下塗り	DNT弾性フィラー液テクトMAX	水性	白系	—	16kg	壁面

※光触媒・無機系・ふっ素系コーティングのサイディングボードに塗装する場合は、必ず下塗りに「EXTRA万能アクアシーラー白」を使用してください。

COLUMN

丁寧にお手入れをすることでお家のお肌(外壁)を護ります。

外壁塗装工事はスキンケアやメイクのプロセスに例えて説明されることがあります。
ベースであるお肌のお手入れや、入念な下地の塗り重ねが美しい仕上がりにつながります。

外壁塗装		スキンケア・メイク
水洗い (高圧洗浄)	1	クレンジング・洗顔
▽		▽
ケレン (旧塗膜やサビのはく離)	2	ピーリング
▽		▽
下塗り	3	化粧水・美容液・乳液
▽		▽
中塗り／上塗り	4	ファンデーション



スマートシールド塗装システム

壁面塗装仕様 [サイディングボード(高耐候性基材)や各種ボード・モルタル・コンクリートなど]

■一般塗装仕様

工程		商品名	色相	混合比率 (重量比)	塗装方法	希釈剤	希釈率(%) (重量比)	塗り回数 (回)	標準使用量 (kg/㎡/回)	塗装間隔 (20℃)
素地調整		ワイヤブラシ、サンドペーパーなどを用いて、汚れや付着物を除去する。旧塗膜の状態によっては、目粗しを行う。								
下塗り	サイディング ボード面	EXTRA万能アクアシーラー	白 クリアー	主 剤 14部 硬化剤 1部	刷毛・ローラー	水道水	0～10	1	0.10～0.12	4時間以上 7日以内
					エアレス		0～20		0.12～0.15	
		EXTRAアクアブラサフ	白	－	刷毛・ローラー	水道水	2～5	1	0.20～0.40	16時間以上 1ヶ月以内
	模様 吹き面	DNT弾性フィラー液テクトMAX	白系	－	多孔質ローラー	水道水	1～2	1	0.80～1.50	8時間以上 7日以内
					中毛ローラー		5～9	1	0.30～0.50	
					リシンガン		3～5	1	0.70～1.20	
上塗り	スマートシールドW	各色	－	刷毛・ローラー	水道水	5～10	2	0.12	3時間以上 1ヶ月以内	
				エアレス		10～20		0.15		

注1) 吸込みが著しい素材の場合は、必要に応じて下塗りの塗り回数を増やしてください。 注2) 標準使用量は、被塗物の形状により増減することがあります。

■遮熱塗装仕様

工程		商品名	色相	混合比率 (重量比)	塗装方法	希釈剤	希釈率(%) (重量比)	塗り回数 (回)	標準使用量 (kg/㎡/回)	塗装間隔 (20℃)
素地調整		ワイヤブラシ、サンドペーパーなどを用いて、汚れや付着物を除去する。旧塗膜の状態によっては、目粗しを行う。								
下塗り	サイディング ボード面	EXTRA万能アクアシーラー	白 クリアー	主 剤 14部 硬化剤 1部	刷毛・ローラー	水道水	0～10	1	0.10～0.12	4時間以上 7日以内
					エアレス		0～20		0.12～0.15	
	模様 吹き面	EXTRAアクアブラサフ	白	－	刷毛・ローラー	水道水	2～5	1	0.20～0.40	16時間以上 1ヶ月以内
		DNT弾性フィラー液テクトMAX	白系	－	多孔質ローラー	水道水	1～2	1	0.80～1.50	8時間以上 7日以内
					中毛ローラー		5～9	1	0.30～0.50	
					リシンガン		3～5	1	0.70～1.20	
上塗り	スマートシールドW遮熱	各色	－	刷毛・ローラー	水道水	5～10	2	0.11	3時間以上 1ヶ月以内	
				エアレス		10～20		0.14		

注1) 吸込みが著しい素材の場合は、必要に応じて下塗りの塗り回数を増やしてください。 注2) 標準使用量は、被塗物の形状により増減することがあります。

屋根塗装仕様 [新生屋根]

■一般塗装仕様

工程	商品名	色相	混合比率 (重量比)	塗装方法	希釈剤	希釈率(%) (重量比)	塗り回数 (回)	標準使用量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (20℃)
素地調整	1.高圧洗浄機を用いて、汚れ・脆弱な層、その他有害な付着物を除去する。 2.砂塵、ごみ、油脂分などの付着物をワイヤブラシ、サンドペーパー、ウエス、シンナーなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。								
下塗り	EXTRA万能スマイルシーラー	白	主 剤 90部 硬化剤 10部	刷毛・ローラー	塗料用シンナー	0～10	1	0.10～0.12	4時間以上※1 7日以内
		クリアー	主 剤 14部 硬化剤 1部	エアレス		0～20			
				刷毛・ローラー	塗料用シンナー	30～50	1	0.10～0.12	4時間以上※1 7日以内
				エアレス		30～50			
上塗り	スマートシールドR	各色	—	刷毛・ローラー	水道水	5～10	2	0.12	3時間以上※1 1ヶ月以内
				エアレス		10～20		0.15	

注1) 吸込みが著しい素材の場合は、必要に応じて下塗りの塗り回数を増やしてください。 注2) 標準使用量は、被塗物の形状により増減することがあります。 ※1 歩行作業や養生などが必要な場合の最小時間は16時間です。

■遮熱塗装仕様

工程	商品名	色相	混合比率 (重量比)	塗装方法	希釈剤	希釈率(%) (重量比)	塗り回数 (回)	標準使用量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (20℃)
素地調整	1.高圧洗浄機を用いて、汚れ・脆弱な層、その他有害な付着物を除去する。 2.砂塵、ごみ、油脂分などの付着物をワイヤブラシ、サンドペーパー、ウエス、シンナーなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。								
下塗り	EXTRA万能スマイルシーラー	白	主 剤 90部 硬化剤 10部	刷毛・ローラー	塗料用シンナー	0～10	1	0.10～0.12	4時間以上※1 7日以内
				エアレス		0～20			
		クリアー	主 剤 14部 硬化剤 1部	刷毛・ローラー	塗料用シンナー	30～50	1	0.10～0.12	4時間以上※1 7日以内
				エアレス		30～50			
上塗り	スマートシールドR遮熱	各色	—	刷毛・ローラー	水道水	5～10	2	0.11	3時間以上※1 1ヶ月以内
				エアレス		10～20		0.14	

注1) 吸込みが著しい素材の場合は、必要に応じて下塗りの塗り回数を増やしてください。 注2) 標準使用量は、被塗物の形状により増減することがあります。 ※1 歩行作業や養生などが必要な場合の最小時間は16時間です。